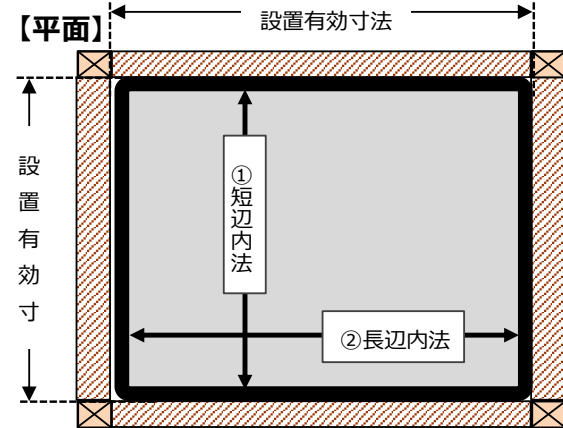


解体前現場調査シート（戸建1F：シンラ／サザナ用）

様邸



現場調査マニュアルの
閲覧はこちら！

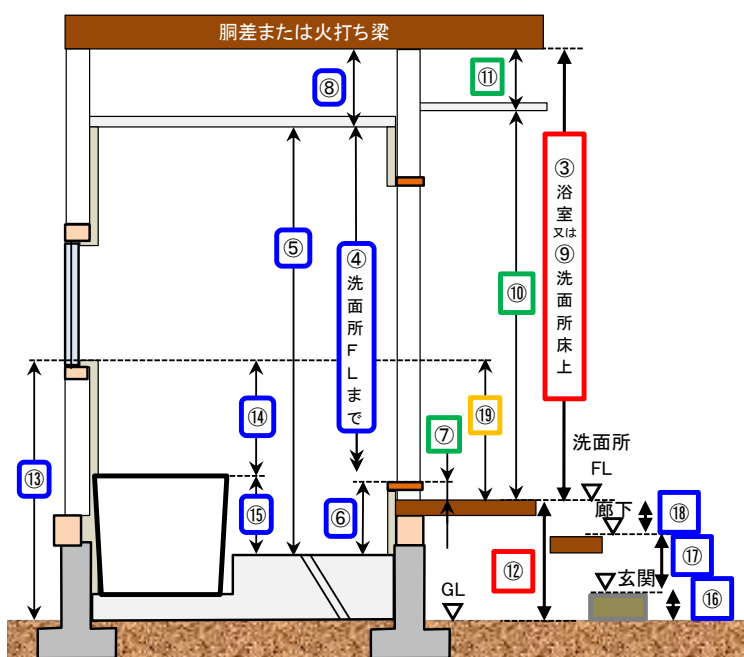
内 法		壁の仕様と厚み		設置有効寸法	
① 短辺内法	mm	a or b	mm	=	mm
② 長辺内法	mm	a or b	mm	=	mm

※壁の厚み見込み寸法

a：木下地60mm（片側30mm×2） b：コンクリート/ブロック下地40mm（片側20mm×2）

ドア位置	ドアと浴槽の位置を左図へ記入
------	----------------

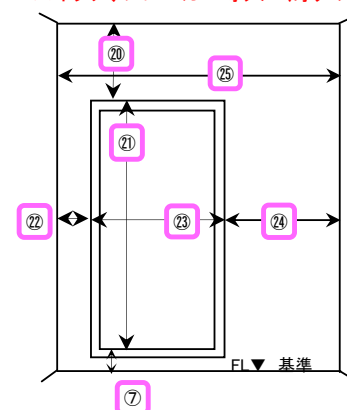
【立面】



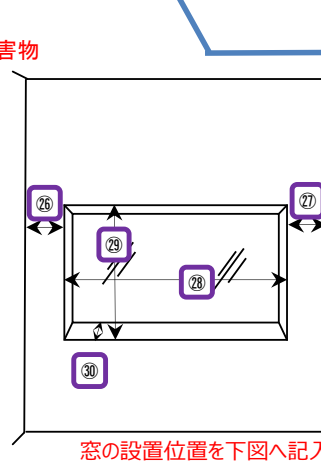
床 上	③ 洗面所 F L～浴室床下 （浴室天井裏胴差または火打梁まで）	④＋⑦	mm
	⑤ 浴室床～浴室天井		mm
	⑥ 浴室床～ドア下枠		mm
	⑦ ドア下枠～洗面所 F L		mm
床 下	④ 洗面所 F L～浴室天井	⑤－⑥＋⑧	mm
	⑧ 浴室天井～胴差または火打梁	採寸できない時は＋50mm	mm
	⑨ 洗面所 F L～洗面所床下 （洗面所天井裏胴差または火打梁まで）	⑩＋⑪	mm
	⑩ 洗面所 F L～洗面所天井		mm
	⑪ 洗面所天井～胴差または火打梁	採寸できない時は＋50mm	mm
	⑫ 洗面所 F L～洗面所床下 ※お客様の許可を頂き床下収納庫を開ける	採寸できない場合は以下 いずれかで採寸	mm
	⑫ 洗面所 F L～洗面所床下 ※浴室に「窓あり」の場合	⑬－⑭－⑮＋⑥－⑦	mm
	⑬ 窓下～G L		mm
	⑭ 窓下～浴槽リム		mm
	⑮ 浴室床～浴槽リム（またぎ高さ）		mm
	⑥ 浴室床～ドア下枠		mm
	⑦ ドア下枠～洗面所 F L		mm
	⑫ 洗面所 F L～洗面所床下 ※浴室に「窓なし」の場合	⑯＋⑰＋⑱	mm
	⑯ 玄関先 G L～玄関		mm
	⑰ 玄関～廊下		mm
	⑱ 廊下～洗面所 F L		mm
	⑲ 洗面所 F L～窓下	⑦－⑥＋⑮＋⑱	mm

【洗面所側（ドア部）】

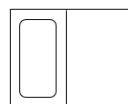
【必要に応じ記入】
スイッチ、プレーカー等入口周りの障害物



【窓開口部】



【現状のドア開口部よりも広いサイズのドアを選択した場合の注意点】
ドアを設置する範囲内に通し柱・管柱がある場合は設置不可
※参考：確認方法
◇建築平面図参照し、構造を支える柱や壁の有無を確認
◇壁をノックして「つまった」音がする場合は「柱あり」の可能性大



【洗面所側（ドア部）】

②① 洗面所天井～ドア額縁の上	mm
②② ドア下枠～ドア額縁の上	mm
⑦ 洗面所 F L～ドア下枠	mm
②③ 洗面所壁～ドア額縁まで（左）	mm
②④ ドア額縁の幅	mm
②⑤ 洗面所壁～ドア額縁まで（右）	mm
②⑥ 洗面所壁の幅	mm

【窓開口部】

②⑦ 浴室の壁～窓まで（左）	mm
②⑧ 浴室の壁～窓まで（右）	mm
②⑨ 窓の幅	mm
②⑩ 窓の高さ	mm
③① 窓の奥行	mm

【A】1ページ目の ①短辺内法/②長辺内法寸法より下記範囲に○をつけて納まるサイズを確認。

①短 辺 側	②長辺側						
		1649以下	1650～1669	1670～1699	1700～2049	2050～2069	2070以上
	1199以下		※1116	※1116	※1116	※1116	※1116
	1200～1249		1216	1216	1216	※ 1220	※ 1220
	1250～1649		1616+スリム EUA01	1616+スリム EUA01	1616+スリム EUA01	1620+スリム EUA01	1620+スリム EUA01
	1650～1669		1616+スリム EUA01	1616	1616	1620+スリム EUA01	1620
	1670～1699		1616+スリム EUA01	1616	1717	1620+スリム EUA01	※ 1620
1700以上							
《注意》 シリーズ・タイプによってはサイズの品揃えが無い場合があります。 ※ デッドスペース部分の割合が大きくなる場合があります。							

【A】サイズ
確認

【B】ドア位置
確認

【B】1ページ目の平面図へ記入をしたドアと浴槽位置と同じレイアウトの記号に○。



【C】1ページ目の立面③ or ⑨で高い方の寸法をでUBの天井高と納まりを確認。

シリーズ	現場調査結果をもとに ※当てはまる数字に ○	基本仕様	壁高さの変更が必要な場合のセレクト記号	
			全サイズ	
シンラ	2233以下	納まらない	-	-
	2234～2257	納まらない	I S A 4 2（G・R・Bタイプ）	-
	2258～2407	納まらない	I S A 4 2（G・R・Bタイプ）	I S H 3 2（D・Cタイプ）
	2408～2557	納まる	-	-
	2558以上	納まる	I S A 4 3（G・R・Bタイプ）	I S H 3 5（D・Cタイプ）
サザナ	2257以下	納まらない	-	-
	2258～2407	納まらない	-	-
	2408以上	納まる	I S H 3 2	-
【重要】天井裏寸法⑨を計測せずに「納まらない」の結果に至った場合は、建築設計図を確認し再度天井裏空間の有・無を判断下さい。 【注意】ミスト機能付温水式浴室換気乾燥暖房乾燥機を選択する場合は、＋30mmの設置寸法が必要となります。				

【D】1ページ目の立面「床下」寸法⑫より下記範囲に○をつけて納まりを確認。

現場調査結果をもとに ※当てはまる数字に ○	架台の仕様 セレクト記号	ボルト長さ変更 セレクト	階上設置の場合		床固定金物 / 防水巾 / 水受けタイプ	
			吊架台		木造床に架台を 設置する場合	
197～220	CGA13	-	柱 120角対応 柱 105角対応 2×4 階上	CGA11 CGA17 CGA12	VTC01	2階以上にUBを 設置する場合 CKA01 （断熱防水巾） or YJA01 （水受けタイプ） ※シンラにはありません。 CKA01/YJA01
227～250		CTA06				
250～300		CTA08				
300～399	CGA19	-	CGA11 CGA17 CGA12	CGA11 CGA17 CGA12	VTC01	2階以上にUBを 設置する場合 CKA01 （断熱防水巾） or YJA01 （水受けタイプ） ※シンラにはありません。 CKA01/YJA01
400～530	CGA14					
500～600	CGA15					

【E】1ページ目の立面寸法⑲より下記へ○をつけて浴槽と窓の干渉を確認。

現場調査結果をもとに 当てはまる寸法範囲へ○	浴槽横の窓サッシ下枠～洗面所FLまでに必要な寸法	
浴槽横インテリアバー なし	567以上	
浴槽横インテリアバー あり 割りふた選択の場合	667以上	
浴槽横インテリアバー あり シャッターふた選択の場合	722以上	

【F】1ページ目の窓横開口部（左）②⑥（右）②⑦寸法より既設窓アタッチメントの要・否判断。

窓両脇のスペースが 100mm以上	窓両脇のスペースが 100mm未満
既設窓 アタッチメント不要	既設窓 アタッチメント必要

【G】1ページ目の窓開口部③⑩の寸法より下記へ○をつけてフリーサイズ窓枠の奥行サイズ判断しましょう。

80～150程度	奥行200サイズ
160～250程度	奥行300サイズ
250～400程度	奥行450サイズ

【F】【G】
窓枠部品の
確認

【F】窓枠種類及び【G】のサイズ選定は カタログオプションガイド「フリーサイズ窓枠／既設窓アタッチメント」ページ参照

★ 建築状況 ★

- ・建築年数 年
・建築図面 ☐あり ☐なし
・設置階数 階 ☐階段 ☐EV
・搬入車両 ☐制限なし ☐制限あり（軽トラ・2TL・2TS）

★その他,確認ポイント★

- ① 現場先行送り品 ☐必要 ☐不要 ※水栓金具お湯水用エルボ、お湯とりシステム部品など
② 搬入経路幅 最小 mm ☐OK ☐NG ※カタログ資料集：建築との取り合い→「搬入経路について」で判断
③ 換気仕様 ☐1室換気 ☐2室換気 ☐3室換気 ☐中間タクトファン
④ 換気器具 ☐換気扇 ☐暖房換気扇 ☐換気暖房乾燥機 ☐換気グリル ☐なし
※換気扇メーカー名記入
換気口高さ ☐OK ☐NG ※排気タクト管の排水勾配は1mm／100厳守
⑤ 窓サッシ ☐シルバー ☐ブロンズ ☐ホワイト ☐ブラック その他
⑥ 天井梁カットパーツ ☐短辺側 ☐長辺側 ☐不要
⑦ 電源（引込み線） ☐単相2線式 ☐単相3線式 ※電気メーターで「単2・単3」表示確認
⑧ プレーカース空き ☐有り ☐無し
⑨ 追いだき加工 ☐必要 ☐不要 ※給湯器に追いだき機能が付いていれば必要
⑩ 給湯機 ☐ガス ☐石油 ☐電気

★ 撮影ポイント ★

項目：浴室内・天井裏・ドアまわり・窓まわり・脱衣場まわり・搬入経路・配電盤・給湯機・浴室外まわり
レ点：撮影が完了したら「レ点」チェック

様邸 現場調査報告書

《戸建》システムバスルーム
シンラ / サザナ

受番を記入

本体品番

シンラ/サザナ
シリーズ

【A】

サイズ

タイプ

【B】【D】

改新No

ドア位置

架台

		U		X			
--	--	---	--	---	--	--	--

◆【A】サイズ【B】ドア位置【D】架台については、裏面2ページ目【A】【B】【D】の選択内容を記入
◆シリーズ、タイプ、改新Noについては、最新カタログのプランニングガイドページを参照

■セレクト記号■

--	--	--	--	--	--	--	--	--

■お客様要望■ ※注文後の解体前及び解体後の下見情報

例) 手すり、ユニットを組立てた後に、お施主様が位置確認するとの事 等

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

■仕様変更内容と変更理由（経緯）■

例) 解体前の下見ではF架台の指示があったが、実際にはR架台が必要だった。 等

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

